

2022年6月28日

各 位

会 社 名 パ ン チ 工 業 株 式 会 社
住 所 東 京 都 品 川 区 南 大 井 六 丁 目 22 番 7 号
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 執 行 役 員 CEO 森 久 保 哲 司
(コード番号：6165 東証プライム)
問 合 わ せ 先 経 営 戦 略 室 広 報 I R 課 長 松 田 隼 人
TEL. 03-5753-3130

函館地域産業振興財団（北海道立工業技術センター）との共同研究契約締結に関するお知らせ

当社は、接合と焼結を意味するP-Bas（ピーバス：Punch Bonding and sintering）という技術開発を進めておりますが、この度、当該開発に関連して、北海道立工業技術センター（以下、「道工技センター」）と、プラスチック成型金型用の高機能な粉末合金の開発に関する共同研究契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 共同研究契約の目的及び内容

当社グループは、2022年4月から2025年3月を計画期間とする、新・中期経営計画「VC2024」の策定にあたり、ものづくりにおける自動化・省人化需要を新たな成長エンジンにして、常に「お客様の第一候補」であり続けることを「当社のありたい姿」として設定し、重点経営課題として「新規・既存事業の拡大」「生産体制の強化」「R&D強化」の3つを掲げるとともに、それらの課題への取組みを支える経営基盤の強化策として「DX推進」「財務戦略」「サステナビリティ」に取り組んでおります。

本契約は、重点経営課題の一つである「R&D強化」への取組みの一環として、「金型用粉末合金の開発」を研究課題として、焼結用の粉末材製作および焼結、製作材料の各種分析、分析結果に基づく材料設計等を通じて、粉末冶金法によるプラスチック成形金型用の高機能な粉末合金の共同開発を目的としております。

本契約の締結により、道工技センターが有する材料開発の知見及び経験豊富な技術者による研究開発の効率化を図り、「R&D強化」への取組み促進を目指してまいります。

2. 契約相手先の概要

名 称	公益財団法人函館地域産業振興財団（北海道立工業技術センター）
所 在 地	函館市桔梗町379番地
代表者の役職・氏名	理事長 久保 俊幸
事 業 内 容	地域中小企業の研究開発支援、地域企業の技術の高度化促進、新製品の起業化促進、新事業の創出支援、など。

3. 今後の見通し

本件は、2022年5月13日公表の業績予想に織り込み済みであり、2023年3月期の業績予想に影響はありませんが、今後影響が生じた場合は、明らかになり次第、開示事項の経過として速やかに開示いたします。

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記予想の内容は、当社が本資料作成日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上